

運転を卒業する高齢者へ2万円相当

75歳以上が対象

久留米市は、運転免許証を自ら返すか更新しない75歳以上の高齢者に、2万円相当の交通系ICカードを渡します。申請の受け付けは、6月12日(月)から令和6年3月31日(日)まで。

■対象次の①②③を全て満たす人

①令和5年4月1日以降に全ての

運転免許を自主返納するか、更新しない

②①の時点で75歳以上

③申請時に市に住民票がある

■内容 2万円相当のICカード。「nimoca」「SUGOCA」のいずれかを1回限り自宅に郵送。カードは、バスや電車の運賃のほか、買い物にも使えます

■申請書窓口や特設会場にありません。ホームページからダウンロードもできます

■必要な書類 自主返納した人は、次の①②③いずれかひとつ。更新しない人は、③または失効した免許証の写しが必要

①運転免許の取消通知書

②返納時にパンチ穴が空けられ、裏面に取消日が書かれた免許証の現物か両面のコピー

③自動車安全運転センターが発行する運転免許経歴証明書(運転経歴証明書とは異なります)

■申請窓口 安全安心推進課や各総合支所地域振興課の窓口。郵送、電子申請、特設会場でも受け付けます。家族の代理申請もできます

家族で話すきっかけに

令和4年に市内で起きた交通事故のうち、高齢ドライバーによる割合は約23%。10年前に比べ、約10%増加しています。わずかな判断の遅れや操作ミスにより、被害に遭った人はもちろん、周りの多くの人も苦しさを抱えます。

安全安心推進課の岡朋子さんは「この事業をきっかけに、自分の運転を振り返ったり、家族で話題にしてほしい。その結果、運転卒業



安全安心まちづくり
セーフコミュニティ
国際認証都市久留米

業を選択しなくてもよいので」と話します。年齢を重ねると、自分が思うより身体機能が落ちていくこともあり、ぜひ検討してください。

④安全安心推進課(☎0942・309094、FAX0942・309706)

特設会場のお知らせ

日時：6月12日(月)から23日(金)までの平日
8時30分～17時15分
場所：市庁舎2階 くるみホール
※必要な書類を持参。申請書様式は会場にあります

電子申請はこちらから

6月12日(月)から受付開始



新型コロナワクチン

「春開始接種」を 実施中

接種費用は無料

令和5年春開始接種を無料で実施しています。期間は8月末までです。対象は2回以上接種した65歳以上の人や5歳以上の基礎疾患がある人、医療従事者など。対象者に緑色のクーポン券を郵送しています。届いていない人は、WEBかコールセンターで発行申請が必要です。

接種の予約や変更



- 【集団接種】
 - 市ホームページからWEB予約(24時間予約可能)
 - コールセンター(土日・祝日含む8:30～17:30)
☎ 0120-567-981
FAX 092-712-8285
(耳や言葉が不自由な人)
- 【個別接種】
 - 医療機関に直接予約

使用するオミクロン株対応ワクチンは、かかりつけ医などの個別接種ではモデルナ社製、協力医療機関と公共施設の集団接種では、ファイザー社製です。市内10カ所の協力医療機関での接種は6月10日(土)で終了します。7月以降は新しく対象になる人が少ないため、公共施設の集団接種は縮小予定です。

集団接種は災害時中止します

公共施設での集団接種は、大雨台風などの災害で中止することがあります。中止の場合は、ホームページや市公式LINEでお知らせします。予約は取り消されるので、再度自身で予約をしてください。

☎ 0942・309724、
FAX 0942・309833



国民健康保険料の納付通知書を発送

保険料軽減を拡大

令和5年度の国民健康保険料納付通知書を世帯主宛てに6月12日(月)から順次発送します。国民健康保険は、自営業の人や退職して職場の健康保険をやめた人が対象です。加入者の皆さんが保険料を、国・県・市が負担金を出し合って、必要な医療費を社会全体で支え合う仕組みです。

昨年度からの変更点

所得が少ない世帯は保険料が軽減されます。軽減割合が5割と2割の世帯の基準所得額を拡大。保険料の賦課限度額は102万円から104万円に変わります。保険料率は変更ありません。

詳しくは、納付書に同封するパンフレットとチラシを確認してください。

納付は口座振替で

保険料は、納付書や口座振替で納める普通徴収と年金から天引きする特別徴収があります。

新規で口座振替を申し込むと、先着で2000人にクオカード500円分をプレゼントします。

☎ 健康保険課(☎0942・309030、FAX0942・309751)



納付書と同封書類(パンフレットは昨年度分)